

基礎調査(アンケート)案に係る意見照会結果

(資料3-2)

No.	種類	設問No.	箇所	ご意見	配付資料設問No	市の見解
1	当事者向け	8	回答	3.施設(所会社支援施設→(障害者支援施設 修正	9	ご指摘のとおり修正しました。
2	当事者向け	11, 12	設問	障害の状況の設問は、問2のあとにいれては？	4～8	「年齢」「お住まいの地域」の次に障害の状況を何う構成としました。
3	当事者向け	13	設問	普段の生活で情報通信機器(携帯電話やパソコンなど)を使って行っていることは何ですか (〇はいくつでも)を追加。	19	ご指摘のとおり追記しました。
4	当事者向け	15	選択肢	北部・中央・南部・東部の区分はどのように示すのか？	3	前回調査同様、コミュニティエリア名の表記とあわせて、簡易的な地図でお示しします。詳細は配付資料としてお示した調査票でご確認ください。
5	当事者向け	17～21	設問	問19,20成年後見制度については、問16のあとに。 問17,18, 21は差別に関しての設問なので、一緒に。	22～26	差別に関する設問をまとめ、差別に関する設問の次に成年後見制度に関する設問を配置しました。
6	当事者向け	22	設問	現在悩んでいることや困っていることは何ですか(〇はいくつでも)。 問12の次に順番を上げる。全体的な事を先に質問するため。 問13以下は情報入手、意思決定の手段などなので、後段へ。	27	本設問は「相談」に関する設問の導入として何う意図があるため、本市案のままとしました。
7	当事者向け	23	設問	悩みや困りごとを誰(どこ)に相談しますか(〇はいくつでも)。 問12の次に順番を上げる。全体的な事を先に質問するため。 問13以下は情報入手、意思決定の手段などなので、後段へ。	28	本設問は「相談」に関する設問の導入として何う意図があるため、本市案のままとしました。
8	当事者向け	25	設問	サービス→ 福祉 サービス 追加	30	特に「障害福祉サービス」について伺いたい設問においては、質問文中の表記を「障害福祉サービス」に、選択肢中の表記を「サービス」に統一しました。
9	当事者向け	26	設問	現在、福祉サービスを利用していない方にお伺いします。どのような理由からですか？ 変更案	30-2	他の設問と表現を合わせるため、本市案のままとしました。
10	当事者向け	27	その他	「備考」の「具体的な用途が想定できない」とは、回答結果が具体的な施策としての政策化に結び付き難いということか？	—	前回調査時に、本設問で把握できた内容を施策へ反映することが難しかったことから、設問数を削減する目的で削除したものです。
11	当事者向け	28	その他	「備考」の「具体的な用途が想定できない」とは、回答結果が具体的な施策としての政策化に結び付き難いということか？	—	前回調査時に、本設問で把握できた内容を施策へ反映することが難しかったことから、設問数を削減する目的で削除したものです。
12	当事者向け	30	設問	災害時に助けを求めることができる方がいますか？ 変更案	34	本設問では「いる・いない」ではなく、「誰に助けを求められるか」を確認したいことから、本市案のままとしました。
13	当事者向け	37	その他	「備考」の「具体的な用途が想定できない」とは、回答結果が具体的な施策としての政策化に結び付き難いということか？	—	前回調査時に、本設問で把握できた内容を施策へ反映することが難しかったことから、設問数を削減する目的で削除したものです。

No.	種類	設問No.	箇所	ご意見	配付資料設問No	市の見解
14	当事者向け	新規	設問	貴方が今、不安に思っていることを教えてください	—	個別の設問もしくは自由記載への記載を分析することで把握できると判断し、設問の追加はしていません。
15	当事者向け	新規	その他	介護保険の点数改定による影響は？（施設関係者のご意見を戴きたい）	—	本調査は障害当事者向けのアンケートであることから、設問の追加はしていません。
16	当事者向け	43	選択肢	3. 就いている（福祉的就労） ⇒福祉的就労の範囲を定めた方が記入しやすいと思います。継続支援A型/B型など。	47	ご指摘のとおり修正しました。あわせて一般企業も「一般枠」と「障害者枠」に区分しました。
17	当事者向け	47	選択肢	3. 就労施設（生活介護） ⇒【働く】ことを前提とした場合、選択肢として必要ないのではないかと考えます。	48	ご指摘のとおり選択肢を削除しました。
18	当事者向け	49	設問	就職するために必要だと思うこと ⇒選択肢の内容が他者へ求める事が多いと感じました。ご自身の体調管理や障害についての自己理解も必要だと思います。	49	把握したニーズを施策に反映するため、ご自身で必要だと思うことは選択肢から除外しています。例えば自己理解に関するニーズがあれば、選択肢3「適職や得意分野等の自己分析や能力判断の支援」と回答することを想定しています。
19	当事者向け	50	設問	就職するために必要だと思うこと ⇒選択肢の内容が他者へ求める事が多いと感じました。ご自身の体調管理や障害についての自己理解も必要だと思います。	—	問50で把握できるニーズと同様の傾向となることが想定されることから、設問を削除しました。
20	一般市民向け	2、3→2	選択肢	(1)～(8)全て問2 回答1.2.3.項目全ての用語の削除	2	ご指摘のとおり修正しました。
21	一般市民向け	4～16	設問	設問NOがずれて3～15に	—	設問番号は全設問確定後、改めて確認します。
22	一般市民向け	11→10	選択肢	4. 参加したことがないが、参加したいと思う 不要削除	9	前回調査で一定の回答があったことや、参加ニーズを把握する目的から削除せず、本市案のままとしました。
23	一般市民向け	14～16 13～15	設問	回答数の指示がない	10－1, 11	ご指摘のとおり追記しました。
24	一般市民向け	14	選択肢	2. 関わり合いになるのが面倒 ⇒設問で聞いている内容と異なると感じました。トラブルなど不安を感じるような選択肢へ変更した方がよろしいのではと思います。	10－1	選択肢自体を削除しました。
25	一般市民向け	新規	設問	貴方が今、不安に思っていることを教えてください	—	本調査は市民の障害者福祉に関する意識や関心の把握を目的としており、ご提案の設問は調査の目的とは異なる回答が予想されることから、設問の追加はしていません。
26	一般市民向け	新規	設問	事業者における「合理的配慮」の浸透度、および就労希望者の受け入れ可否もしくは、受入の条件等、アンケート調査または、直接の聞き取り調査を検討していただきたい。	—	本調査は市民向けのアンケートであることから、設問の追加はしていません。